

宍粟市の新型コロナワクチン接種のお知らせ

(対象:64歳から16歳までの方)

宍粟市では、5月より高齢者の新型コロナワクチン接種に取り組んでおり、7月末には希望する人の接種が完了できる見込みとなりました。そこで、今後予定する64歳以下の人への接種について、現時点で決まっていることとお知らせするものです。また、対象となる人へ市から意向等調査や接種券をお届けいたしますので、必ず確認をお願いします。

(1)基本的な事項

- ① 新型コロナワクチンの接種は強制ではありません。本人が、ワクチンの効果や副反応を理解した上で希望により接種していただくこととなります。また、受けない人や疾患等により受けられない人に対して接種を強要することや、行動制限を求めるものではなく、同調圧力や差別は決してあってはなりません。
- ② 市では、医師会や宍粟総合病院等の先生の協力により接種を進めており、基本的には集団接種によりワクチン接種を行います。かかりつけ医等と相談されて集団接種ができない人は、保健福祉課に連絡をしてください。
- ③ 接種の日時は、意向等調査の結果を受けて、市が日時や接種場所を通知させていただきます。通知した日の都合が悪い場合は、コールセンター(63-3507)で予約の変更をしてください。

(2)接種の順番等

64歳以下の接種対象者は、全体で約19,000人となります。当然、全員の人を一度に接種することができませんので、次に示す人を優先して進めることとしています。次に示す人の接種が終わった段階で、その他の64歳以下の人への接種を行います。(原則、年齢が高い人から順次案内をする予定です。)

- ① 基礎疾患を有する人
- ② 高齢者施設、障害者施設等の従事者
- ③ 身体障害者手帳(主に内部障害)、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳所持者、自立支援医療受給者
- ④ 介護保険2号被保険者で介護認定を受けている人
- ⑤ 特定医療費受給者証所持者
- ⑥ 市内幼・保・小・中学校等(こども園、学童含む)関係職員

※①~⑥のうち、接種の意向確認ができた人から進めていきます。

(3)今後の予定

- ① 6月下旬:対象者全員に意向等調査を実施(必要事項を記入し7月9日までにインターネットによる回答か調査票を返信してください)
- ② 7月9日(予定):対象者全員に接種券を発送(接種日まで大切に保管してください)
- ③ 7月中旬:64歳以下の人への接種を開始(対象者へは、1週間前までに日時、場所を通知します)

(4)予防接種を受けるにあたり注意が必要な人

次に当てはまる人は、注意が必要です。該当する人は、事前にかかりつけ医等へ相談してください。

- ① 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症又は凝固障害のある人
- ② 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の方がいる人
- ③ 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患がある人
- ④ 過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹等のアレルギーが疑われる症状がでた人
- ⑤ 過去にけいれんを起こしたことがある人 など

(裏面に続く)

<問合せ先等> 受付時間:平日の 午前8時30分~午後5時15分

・保健福祉課 (電話)62-1000 (FAX)62-6354

・一宮保健福祉課 (電話)72-2100 ・波賀保健福祉課 (電話)75-8800 ・千種保健福祉課 (電話)76-8600

(5)新型コロナワクチンで有効とされている効果について

発症予防…発症者が減少する

重症化予防…重症患者が減少する

※ファイザー社製ワクチンの有効性は95%、効果の存続期間は調査中のため不明

※接種した人の感染予防については、発症しない感染者が多数存在する新型コロナでは実証は難しい

※2021年2月15日「第19回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会資料1」より

(6)副反応について

主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれに起こる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、新型コロナワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状がでる可能性があります。

(副反応の状況)～厚生労働省資料より～

副反応	1回目接種	2回目接種
37.5℃以上の発熱	3.3%	38.5%
接種部位が赤くなる	13.9%	16.1%
接種部位の痛み	92.2%	90.3%
接種部位が腫れる	12.5%	14.2%
接種部位が熱をもつ	12.9%	19.2%
倦怠感	23.2%	69.5%
頭痛	21.4%	53.6%

※その他の症状として、疲労、筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、吐き気、嘔吐などの症状が現れることがあります。

※全体的に接種翌日に症状が出る人が多く、特に多かった接種部位の痛みは、接種3日後には多くの人が軽快されていました。

(7)接種に関するQ&Aについて

質問内容	回答
国や県が実施している大規模接種会場や職場接種等でワクチンを接種したい(予約したい)ので接種券を早く届けてほしい。	問合せ先にある各保健福祉課へ直接申し込むか、市のホームページから手続きいただきましたら、随時先行送付させていただきます。(相応の理由がない場合は、通常の一括発送までお待ち願います。)
接種券を失くしてしまった場合、どうすればいいのか。	問合せ先にある各保健福祉課で接種券の再発行ができますので、ワクチン接種を希望される場合は、必ず再発行を受けてください。(市が実施する集団接種においては、接種券がなければワクチン接種はできませんのでお気を付けください。)
市が実施する集団接種に申し込むが、日時等を指定したい。	予約の割り当ては、集団接種に申し込まれた優先接種者から早い日程を割り当てますので、日時等の指定はできません。都合が悪い場合は、コールセンター(63-3507)で予約の変更を行ってください。
意向等調査で接種しないと回答したが、やっぱりワクチンの接種をしたい。	市の集団接種日程で1回目と2回目の日程が残っている場合で、予約枠に余裕がある場合は、新規の申し込みが可能ですので、コールセンターまでご連絡ください。
かかりつけ医等への相談は必ずしなければならないのか。	アレルギーのある人や治療中の病気がある人などは、かかりつけ医等に相談されることをお勧めします。(強制ではありません。) なお、過去にアナフィラキシーと呼ばれる重いアレルギー反応を起こしたことがある人は、保健福祉課(62-1000)までご相談ください。